



Vol.12

桜と人の物語

おだや 穏か桜並木・たけくらべ広場

おおい町・坂井市



【穏か桜並木】①花を眺めながらの散歩やウォーキングにも最適 ②ベンチは昨年、中学生らが磨いてピンク色に塗り替えた ③のどかな田園風景と桜に心がなごむ
【たけくらべ広場】④多く子どもたちでにぎわう広場 ⑤地区内には八重咲の濃いピンクが特徴のパニヤエシダレザクラが多く植樹されている ⑥ライトアップされた桜は、昼とは異なる神秘的な世界

<インフォメーション>

穏か桜並木 場所／おおい町名田庄（国道162号線沿い）
※駐車場は徒歩5分ほどの場所にある「あっとほーむいきいき館」をご利用ください

【お問い合わせ】
おおい町商工観光課 TEL/0770-77-4056

たけくらべ広場 場所／坂井市丸岡町山竹田94-10

【お問い合わせ】
竹田の里づくり協議会 TEL/0776-67-2543
※道路情報にご注意ください（右参照）

歴史、文化、豊かな自然……。
ふるさと福井が育んできた
これまでと、これからの千年を訪ねます。

春といえば「桜」。県内に数ある桜の名所の中から、地域の人たちの手で大切に守られている桜スポットを2か所ご紹介します。

町の花が「せくら」のおおい町。町内の花見どころとしては丸山公園や佐分利街道が有名ですが、近年注目を集めているのが名田庄地区の「穏か桜並木」です。南川沿いに、約100本のソメイヨシノが約2kmに渡って続くこの並木は、車を降りて散策するのもぴったり。管理を町と地元・名田庄中区の住民が担っています。また今年の春に卒業する名田庄中の3年生も、ベンチの塗り替えなど

に協力。春には中学生が作った新たな看板も設置される予定です。

坂井市竹田地区のたけくらべ広場では、約180本のしだれ桜がこぼれるようなピンク色の花を咲かせます。「竹田を千本しだれ桜の里に」と住民ぐるみで植樹に取り組んできた同地区。道路沿いや民家の庭にも桜の木が植えられ、時季になると全体が桜の花で覆われます。4月に開かれるまつりは、にぎやかなシヨも音楽もない静かなイベント。山里の自然を五感で感じながら、桜そのものを楽しんでほしいという地元住民の願いが込められています。

竹田の里しだれ桜まつり 4月4日(土)~18日(土)

ライトアップ 点灯式は4日の18時～、期間中の18時30分～21時点灯
※開花状況により早期終了の場合あり

駐車場 丸岡温泉たけくらべ前 100台(有料1,000円)
ちくちくぼんぼんグラウンド 250台
(普通車は無料、マイクロバス3,000円、大型バス4,000円)

＜道路情報の注意点＞
県道丸岡川西線(丸岡町川上地区)丸岡町川上地区から竹田地区の一部区間は仮設道路による片側交互通行のため、車両重量が14t(中型バス相当)に規制されています。国道364号線でお越しください。

TOPIC

詳細はこちら

千年文化について
詳しくはこちら→